学校番号	1101

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽研究	単位数	２	年次	２
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

音楽研究では、音楽理論とキーボード演奏について学習します。
感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていきます。

２　学習の到達目標

・簡単な楽譜の読み書きなど、基本的な音楽の技能を身につける。
・楽譜に書かれた音やリズム・記号の意味について理解し、楽譜の基本を学んでいくことで正確に楽譜を読み取り、演奏する力を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的 歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。 ・創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、器楽で表している。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	・音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前後期	音楽理論	楽典 楽譜の基礎 読譜	a：音楽の基礎となる楽典を理解しているか b:楽譜を読む、書くことができる c:主体的に取り組むことがえきる	プリント	プリント	ワークシート
	キーボード基礎	基本の技術習得	a:キーボードの基本的な操作を理解している b:キーボードで演奏することができる。 c:ワークシートに演奏し、習得した技術を記入することができる。	演奏の聴取	演奏の聴取	ワークシート
	器楽アンサンブル	アンサンブル発表	a:自分たちで選曲し、他社と調和を意識し、演奏技術を身につけ演奏方法を理解している。 b:キーボードでどのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c: ワークシートに演奏し、習得した技術を発表し、評価することができる。	演奏の聴取	演奏の聴取	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度